

2024年3月5日（火曜）

全労金2024春季生活闘争ニュース・第7号

～勝ち取ろう賃金改善！進めようジェンダー平等！みんなで一歩先のステージへ！～

中国・四国・沖縄労組の要求概要と交渉への決意を紹介します！

◎中国労組の要求概要

| | | 中国労組（金庫） | | | | | 中国労組（関連） | | |
|--------|------------------|---|---------|------------------|---------|---------|---|-----------------|----------|
| | | 正職員 (要求範囲：全職員) | 嘱託職員 | 契約職員 | 再雇用嘱託職員 | | 正社員 | 契約社員 | 再雇用社員 |
| | | | | | 正職員 | 契約職員 | | | |
| 基本賃金 | 改善内容 | 7,500円 | 10,000円 | 10,000円 時給65円 | 7,500円 | 10,000円 | 6,200円 | 6,200円 時給40円 | 6,200円 |
| | 定昇相当額 (実在者平均) | 3,200円 | 2,500円 | | － | － | － | － | － |
| | 合 計 | 10,700円 | 12,500円 | | 7,500円 | 10,000円 | 6,200円 | 6,200円 時給40円 | 6,200円 |
| | 賃金改善率 | 5.0%相当 | 6.0%相当 | | － | － | － | － | － |
| 最低賃金 | | 時間額1,140円、日額8,360円、月額175,500円 への引き上げ | | | | | 時間額1,070円、日額7,850円、 月額164,800円への引き上げ | | |
| 一時金 | | 4.6 | 3.5 | 2.5 | 2.50 | 2.50 | 3.5 | 2.5 | 2.5 |
| 昨年実績 | | 4.6 | 3.5 | 2.0～2.3 | 0.5 | 0.5 | 2.4 | 1.4 | 0.35～0.5 |
| 安定雇用 | 無期転換 | － | (実現) | | － | － | － | (実現) | － |
| 雇用環境 | 私傷病休職 | － | (実現) | | － | － | － | | |
| | 育児時短 | (小学校3年生まで) | | | － | － | (小学校3年生まで) | | |
| 単組独自要求 | | － | － | － | － | － | － | － | － |

《中国労組：小糠闘争委員長（左・要求書提出）・闘争委員会（右・団体交渉）》



《中国労組・林書記長（写真は一列目中央）の決意》

中国労組は、すべての働く仲間の生活を守るために、2023春季生活闘争以上に「人への投資」に強い決意を持って取り組みます。

基本賃金の改善については、金庫・関連会社を含むすべての雇用形態に対して要求します。金庫について、正職員は定期昇給維持相当分を含む5%程度の改善額として月額7,500円、嘱託職員は月額10,000円、契約職員は定期昇給維持相当分を含む6%程度の改善額として時間額65円、月額10,000円、再雇用職員（元正職員）は月額7,500円、再雇用職員（元契約職員）は月額10,000円の基本賃金の改善を求めます。関連会社では、すべての雇用形態において最低賃金の引き上げ要求額を踏まえ、時時間額40円、月額6,200円の基本賃金の改善を求めます。



金庫・関連会社の事業運営においては、物価上昇に応じた価格転嫁が難しく、今後の金融環境についても見通しは不透明ですが、労使がともに社会的責任を果たすために、中長期的な視点を持ち「人への投資」を実現することが、金庫・関連会社の事業を支え、日々奮闘する職員・社員の生活を守ることにもつながります。日々奮闘する職員・社員の気持ちに応えるために、「統一闘争」のもと、闘争委員会として最後まで闘い抜きます。

◎四国労組の要求概要

| | | 四国労組（金庫） | | | 四国労組（関連） |
|--------|------------------|--|----------|-------------|---|
| | | 正職員 (要求範囲：組合員層) | アソシエイト職員 | 再雇用 嘱託職員 | 正社員・契約社員 |
| 基本賃金 | 改善内容 | 7,000円 | 8,000円 | 8,000円 | 8,000円 |
| | 定昇相当額 (実在者平均) | 8,100円 | 4,000円 | — | — |
| | 合 計 | 15,100円 | 12,000円 | 8,000円 | 8,000円 |
| | 賃金改善率 | 5.0% | 5.0% | — | — |
| 最低賃金 | | 時間額1,070円、日額7,850円 月額164,800円への引き上げ | | | 時間額1,070円、日額7,490円、 月額157,300円への引き上げ |
| 一時金 | | 4.4 | 3.5 | — | 4.4 |
| 昨年実績 | | 4.4 | 3.5 | — | 4.4 |
| 安定雇用 | 無期転換 | — | (実現) | — | (無期雇用) |
| 雇用環境 | 私傷病休職 | — | (実現) | — | (実現) |
| | 育児時短 | (小学校卒業まで) | | | (小学校1年生まで) |
| 単組独自要求 | | — | — | — | — |

《四国労組：白石闘争委員長（左・要求書提出）・闘争委員会（右・団体交渉）》



《四国労組・瀧副闘争委員長（写真は右から2番目）の決意》

四国労組は2月17日に開催した第91回中央委員会において、2024春季生活闘争方針を全会一致で確立しました。

春闘要求を検討するにあたって、全組合員に実施したアンケート・全分会オルグ・職場討議で、基本賃金の改善を重要視する意見が最多だったため、基本賃金の改善に重点を置き要求を組み立てました。具体的に、基本賃金に関する要求は、正職員は定期昇給維持相当分を含めた改善率5%で15,100円、嘱託等職員は定期昇給維持相当分を含めた改善率5%で12,000円引き上げることとします。

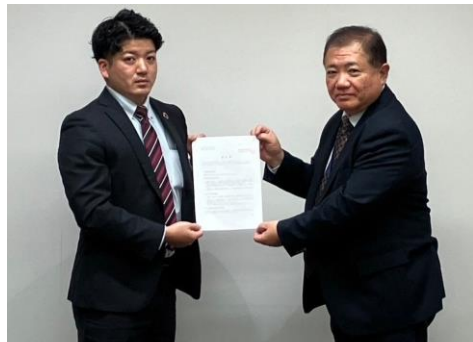


昨年度に引き続き、全ての要求を実現することで、自分たちの職場は「期待に応えてくれる」という意識が組合員に生まれ、金庫の重要課題である「すべての職員が安心して働き続けることができる職場風土」を構築し、組合員の働きがいに繋がり、四国労金で働き続けることに意義を見出すことができると考えます。今春闘では「人への投資」を通じて、四国労金で「働き続けたい」という意欲を引き出し、労金の発展へとつながる好循環になることを強く意識しながら、全国の仲間と思いを結集し最後まで闘う決意です。ともに頑張りましょう。

◎沖縄労組の要求概要

| | | 沖縄労組 | | |
|--------|------------------|---|---------|-------------|
| | | 正職員 (要求範囲：全職員) | 準職員 | 再雇用 嘱託職員 |
| 基本賃金 | 改善内容 | 9,000円 | 11,000円 | 11,000円 |
| | 定昇相当額 (実在者平均) | 4,753円 | 3,231円 | — |
| | 合 計 | 13,753円 | 14,231円 | 11,000円 |
| | 賃金改善率 | 5.0% | 7.0% | — |
| 最低賃金 | | 時間額1,080円、日額7,920円、 月額166,300円への引き上げ | | |
| 一時金 | | 4.8 | 4.8 | 制度化（1.0） |
| 昨年実績 | | 4.8 | 4.8 | — |
| 安定雇用 | 無期転換 | — | (実現) | — |
| 雇用環境 | 私傷病休職 | — | (実現) | — |
| | 育児時短 | (小学校卒業まで) | | — |
| 単組独自要求 | | 育児休職者の復職時におけるリスクリング制度 確立に向けた協議 | | |
| | | — | 退職金の改善 | — |
| 関連会社 | | 関連会社なし | | |

《沖縄労組：松川闘争委員長（左・要求書提出）・闘争委員会（右・団体交渉）》



《沖縄労組・仲嶺書記長（写真は左）の決意》

沖縄労組では、全支部の職場討議を経て、2月14日開催の第3回中央委員会において2024春季生活闘争方針を全会一致で確立し、全組合員が「全労金統一闘争」として一致団結して闘争に臨むことを確認しました。

組合員からは、物価上昇の影響による生活不安の声があります。また各職場において、家庭環境やジェンダー等の様々な違いを一人ひとりがお互いに認め合いながら健康で安心して働き続けることができ、「労働

金庫」で働くことに誇りを持てるような職場環境の実現が求められています。

こうした意見を踏まえて、今春季生活闘争は要求を組み立てました。男女間賃金格差是正の観点を意識し、基本賃金改善要求額については定期昇給維持相当分を含めて、正職員13,753円（改善率5％）、準職員等職員14,231円（改善率7％）、再雇用等職員13,250円（改善率6％）を要求します。

賃金改善要求等、「生活防衛」の観点のみならず、「誰もが健康で安心して働き続けることのできる職場環境整備」を含めた積極的な「人への投資」を金庫へ強く求めています。

組合員の想いを受け、全労金に結集する仲間とともに、粘り強く拘りを持って最後まで闘い抜く決意です。ともに頑張りましょう！！

以 上

《全労金のSNSでも紹介しています！》

☆ 全労金HP (<http://www.zenrokin.or.jp/>)



☆ 全労金Facebook (<https://www.facebook.com/zenrokin>)



※次号は3月6日に発行します！